

## 茶器の片付け（コロナ対策緩和編）

日本茶インストラクター協会静岡県支部  
茶器管理委員会

イベントや講座の終了後でお疲れのこととは思いますが、「片付けまでが仕事」と考えて現場のスタッフで協力して行なってください。

茶器を長持ちさせるため、また次の人が気持ちよく使えるためにご協力をお願いいたします。使用前後に茶器、衛生用品のチェック表で数と破損の有無を確認してください。

※除菌をした清潔な布巾を各自ご持参ください  
(キッチンペーパーを併用する場合があります)

- 茶碗**
- ・食器用合成洗剤で洗って湯通しをし、温かいうちに布巾で水気をとる
  - ・上向きでしばらく乾かしてからしまう
- 急須**
- ・水洗いをして茶殻を取り除いてから、食器用合成洗剤で外側（取っ手）とふたを軽く洗う
  - ・湯通しをする：急須のふちいっぱい熱湯を入れ急須ブラシでこする  
(ふちの内側、注ぎ口、網を特にていねいに急須ブラシでこする)
  - ・湯をこぼして、温かいうちに布巾で水気をとる（内側も）
  - ・上向きでしばらく乾かしてからしまう
  - \* 帯網急須は網がはずれやすいので強くこすったりせず、おさえるようにふく
- 《収納の仕方》
- ・箱のふたの内側に入れ方が書いてありますのでそれに従ってください
  - ・湿気のある状態で箱に入れないでください
- さまし**
- ・食器用合成洗剤で外側（取っ手）を軽く洗う（注ぎ口の外側、底の汚れを取る）
  - ・湯通しをし、温かいうちに布巾で水気をとる
  - ・上向きでしばらく乾かしてからしまう
- ポット**
- ・残った湯を茶器の湯通しに使う（やかんで湯沸かしをした場合、必ず再沸騰させた熱湯で湯通しを行なう）
  - ・湯をこぼして、内側は熱いうちに清潔な布巾でふき、上向きにして乾かす
  - ・1リットルポットのふたは、布巾で押さえて振って水気を切り乾かす
  - ・3リットルポットのふたは、外して布巾で押さえて振って水気を切り本体につけて、ふたを開けた状態で乾かす
  - ・1リットルポット3リットルポットとも、外側をぬれた布巾でふく
- お盆**
- ・かたく絞った布巾でふく
- 茶托**
- ・からぶきをする（汚れがあったら、ぬれ布巾でふき、その後からぶき）
- スプーン**
- ・水洗いをしてから湯通しをし、布巾で拭いて乾かす
- 茶缶**
- ・内側はお茶の粉をよく取る
- 拝見盆**
- ・洗わずに、内側は乾いた布巾でお茶の粉をよく取る

- タイマー** ・電源を OFF にする
- エプロン** ・借りたエプロンはポケットの中を確認し、使用済みビニール袋に入れる
- クロス** ・汚れている箇所をかたく絞った布巾で拭き、乾かし、たたむ  
\*クロスで洗濯が必要なものは、使用済みビニール袋に入れて事務所に伝えてください。
- コンテナ** 開ける時に入っている状態を見ておきましょう

⑨コロナの状況に応じて、アルコール除菌をする場合もあります

※コロナ対策として、茶器セットに付帯しているもの（欠番あり）

- ①アルコール除菌スプレー（茶器・手指用）大・小
- ③食器用合成洗剤
- ④ハンドソープ
- ⑤使い捨てスポンジ
- ⑥使い捨て手袋
- ⑦キッチンペーパー
- ⑧ウェットティッシュ
- ⑨使用済みエプロン・洗濯必要クロス用ビニール袋  
（洗濯が必要のないクロスは入れないでください）
- ⑫非接触タイプの体温計（数に限りがありますので入れられない場合があります）
- ⑭マスク（忘れた方用）

以下はセットから外しました。

- ②施設用除菌剤
- ⑩メジャー
- ⑪養生テープ（立ち位置表示用）
- ⑬ノンアルコール除菌スプレー
- ⑮接触タイプ体温計（数に限りがありますので入れられない場合があります）
- ⑯フェイスシールド、透明マスク（予備）

#### 【注意事項】

※アルコール除菌スプレーを使用の際は、火気に注意をすること

ガスコンロの近くでの使用や、アルコールを拭きとった布巾等を火のそばに置くと引火の危険性があります